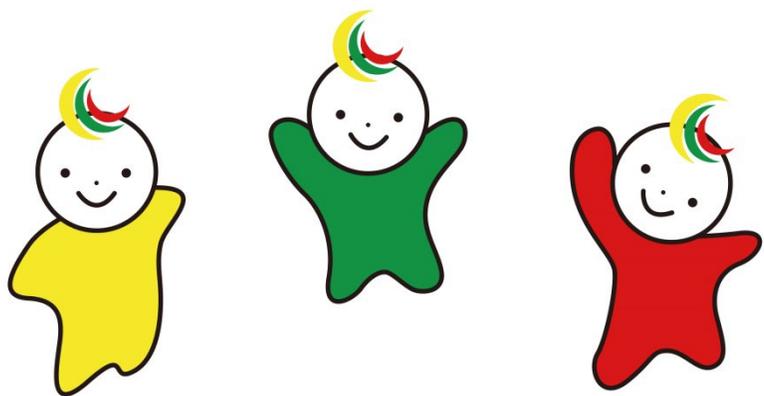




いっきゅうと彩の里・かみかつ

上勝町の取り組み



上勝町のまちづくり



徳島県上勝町

- 〈位置〉 四国 徳島県勝浦郡
徳島市中心部より車で約1時間程
- 〈人口〉 1,370人、725世帯 高齢化比率52.28%)
(令和6年5月1日現在)
- 〈総面積〉 109.63km² 88.3%が山林
その内80%が杉等の人工林



榑原の棚田「重要文化的景観」2010年選定

町の将来像

若者が住みたく
なるような魅力ある町

人口定住

循環型社会を
リードする町

環境保存

地域経済の
活性化が図れる町

経済・雇用

地域社会
づくりの
目標

環境倫理に基づく

「持続可能な地域社会づくり」

葉っぱビジネス(彩事業)



高齢者や女性に居場所と出番づくり

彩（いろどり）とは町を代表する特産品で、南天や桜など、日本料理の季節感を演出する「つまもの」のブランド名です。高齢者がパソコンを使って生き生きと働ける仕組み作りがビジネスモデルとして全国から注目されています。

昭和56年2月、零下13度の異常寒波が町を襲い、主要作物だったみかんの木が全滅。当時農協の営農指導員だった横石知二氏(現(株)いろどり 代表取締役社長)が、みかんに代わる作物を求め全国を模索します。大阪の寿司屋で女性客の会話をヒントに、葉っぱを売るビジネスを思いつき、昭和61年彩ビジネスがスタート。当初の売り上げは年商100万円程度で1バック5~10円で赤字であったが、現在では330種類以上の商材を供給し、年商は2億6千万円にのぼり町の一大産業になりました。



彩を添えた料理



▲映画「人生、いろどり」2012年公開



▲彩農家

ゼロ・ウェイスト宣言

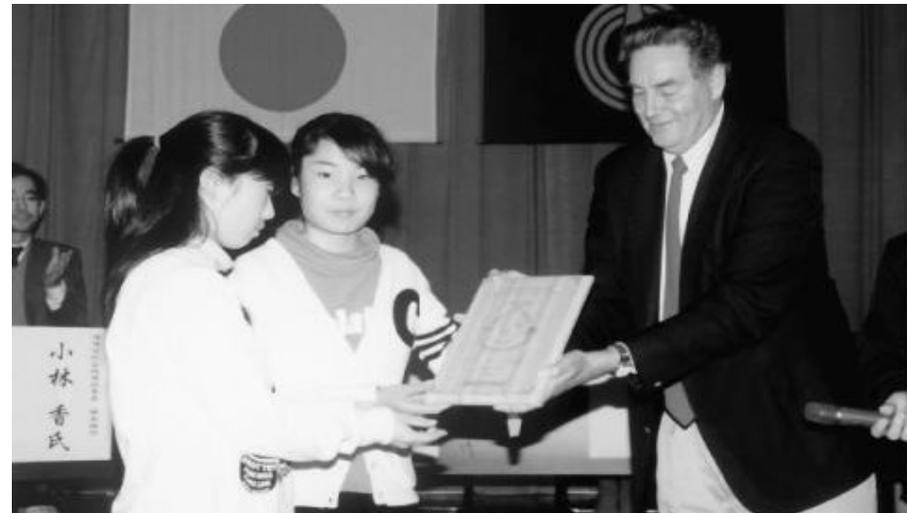
国内初

2020年までに焼却・埋立ごみをゼロに！処理よりも発生抑制を

「ゼロ・ウェイスト」 2003年9月19日 宣言

未来の子どもたちにきれいな空気やおいしい水、豊かな大地を継承するため、2020年までに上勝町のごみをゼロにすることを決意し、上勝町ごみゼロ（ゼロ・ウェイスト）を宣言します。

- 1 地球を汚さない人づくりに努めます！
- 2 ごみの再利用・再資源化を進め、2020年までに焼却・埋立て処分をなくす最善の努力をします！
- 3 地球環境をよくするため世界中に多くの仲間をつくります！



2003年7月
ニューヨーク、セントローレンス大学教授 ポール・コネット氏 来町

「日本人は、すばらしい技術を持っているが、それに頼りすぎて水道の蛇口を閉めるという本質的なことを忘れている。このままでは、溢れはとめられない。」

上勝町のごみ処理



年	ごみ処理		実施内容
平成6年(1994)	野焼き		上勝町リサイクルタウン計画を策定 (リサイクル情報発信地を目指す)
平成9年(1997)		9分別	容器包装リサイクル対象品分別開始 容器包装リサイクル法
平成10年(1998)	焼却炉		小型焼却炉2基設置
平成12年(2000)		22分別	小型焼却炉閉鎖(12月) ダイオキシン類対策特別処置法
平成13年(2001)	民間委託	35分別	35分別開始(1月)
平成14年(2002)			容器包装の分類を一部統合
平成15年(2003)		34分別	上勝町議会「ゼロ・ウェイスト宣言」可決
平成17年(2005)			NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー発足
平成28年(2016)			上勝町ゼロ・ウェイストタウン計画を策定(3月)
平成28年(2016)		45分別	資源分別ガイドブック作成に伴う分別種類の整理及び新たなリサイクル資源の増加

新ゼロ・ウェイスト宣言

目標年は
2030年

環境教育・人材育成を重点目標とする。

上勝町ゼロ・ウェイスト宣言

2003年のゼロ・ウェイスト宣言から17年、上勝町では町民一人一人がごみ削減に努めリサイクル率80%以上を達成しました。小さな町の大きな挑戦は世界から注目され、持続可能な社会への道筋を示しました。

私たちが目指すのは、豊かな自然とともに、誰もが幸せを感じながら、それぞれの夢を叶えられる町です。

上勝町はゼロ・ウェイストの先駆者として、「未来のこどもたちの暮らす環境を自分の事として考え、行動できる人づくり」を2030年までの重点目標に掲げ、再びゼロ・ウェイストを宣言します。

- 1 ゼロ・ウェイストで、私たちの暮らしを豊かにします。
- 2 町でできるあらゆる実験やチャレンジを行い、ごみになるものをゼロにします。
- 3 ゼロ・ウェイストや環境問題について学べる仕組みをつくり、新しい時代のリーダーを輩出します。

2020(R2)年12月18日

上勝町地域創生



新しいアイデアから地域や経済の新たな価値を創造し、ひと・まちに大きな変革をもたらせた町のブランドである「いろどり」「ゼロ・ウェイスト」、そして「教育」に特化し、次の3事業を核とし先行して地域創生に最大限の取り組みを行います。

いろどり山を活用した産業振興

彩山ビジネスプランを確立し、意欲のある企業や若者の募集を実施し森林の現地踏査を図るとともに、農業と林業の後継者を育成。



ゼロ・ウェイストブランドを活用した循環型まちづくりの推進

- ゼロ・ウェイストブランドの資源を活用した新事業の創出支援



環境教育カリキュラムを実施。

- ゼロ・ウェイストセンター創設、運営支援及び都市の参画企業を開拓。



上勝で子どもたちを育てる教育

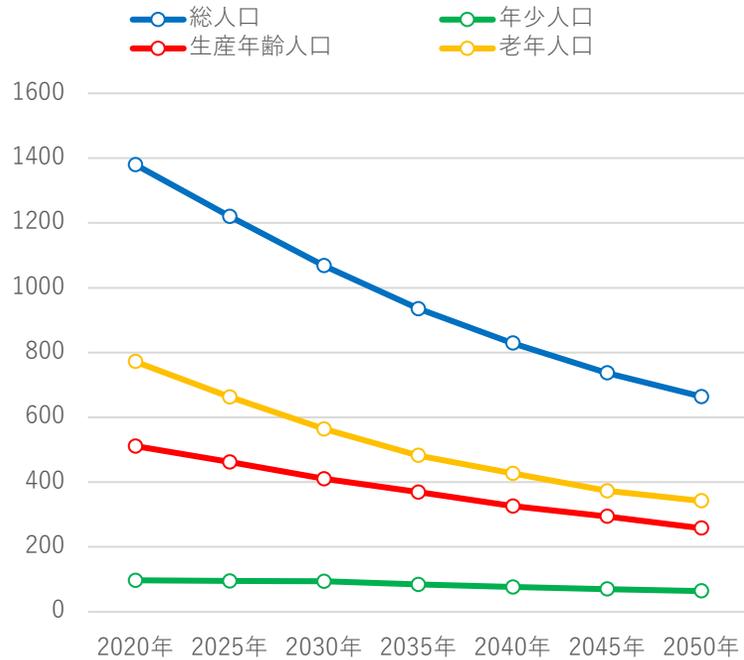
0歳児から、児童・生徒一人ひとりに寄り添う個性伸長の保育・教育、教育環境の充実。





将来人口の推移

総人口及び年齢3区分別人口の推計結果



男女、年齢5歳階級別人口の推計結果

